

■内容（目次より）

第1部：南九州と鹿児島県本土

序章 アサギマダラの旅—鹿児島発—

第1章 なぜ、ここにチョウがいるのか

第2章 九州の中の鹿児島

第3章 始良カルデラの巨大噴火

第4章 霧島山の自然史

第5章 北薩の自然史

第6章 鹿児島湾と桜島の自然史

第7章 大隅半島の自然史

第8章 薩摩半島の自然史

第2部：南西諸島

序章 クマゼミのいない島

第1章 南西諸島の生い立ち

第2章 鬼界カルデラと三島村

第3章 種子島 低地の多様性が高い島

第4章 屋久島 花崗岩の森の島

第5章 トカラ列島の自然史

第6章 固有種の宝庫・中琉球

第7章 中琉球と南琉球を比べる

第8章 南琉球の寸描

第9章 動く、南西諸島のチョウ相

第3部：ヒトが来た

序章 クマソの襲来—ソテツの新害虫を追って—

第1章 最古のヒトたち

第2章 歴史時代

第3章 琉球列島のヒト

第4章 明治・大正時代

第5章 昭和の戦前・戦中・戦後

第6章 高度成長期の激変とその後

第7章 反作用としての新しい問題

第8章 私の環境教育論

第9章 あれから25年、それからどうした

第10章 これからどうしよう